

三浦綾子 原作 山田火砂子 監督

# われ弱ければ

## 矢嶋楯子伝

使命とは、  
命を使うことです。  
自分の命は、  
自分で使うのです。



常盤貴子

石黒賢 渡辺いっけい 渡辺大 森三中 渡辺梓 星田英利 竹下景子

キャロリン愛子ホーランド 藤吉久美子 森岡龍 駒井蓮 小倉一郎 堀内正美 赤塚真人

磯村みどり 松木路子 露のききょう 神田さち子 キコ・ウィルソン 長谷川かずき 木村理恵 大原ますみ 後藤佑里奈 上野神楽 ジュニ・トマス

栗原小巻 (三浦綾子の声)

脚本:坂田俊子、山田火砂子、米咲一洋 音楽:朱花 撮影:高間賢治 照明:上保正道 録音:光地拓郎 美術:高津装飾美術 プロデューサー:上野有  
製作:株式会社 現代ふろだくしん



## 上映会のご案内

『われ弱ければ 矢嶋楯子伝』にける思い——監督 山田火砂子

矢嶋楯子は1833年に、現在の熊本県に生まれ、38歳まで武士の妻でした。洗濯のたらいも男女を分けるなど、極端な男尊女卑の社会で苦労を重ねました。家族への度重なる乱暴を引き起こす酒乱の夫に、身の危険を感じた楯子は、末の子を連れて家出し、離縁状を叩きつけます。女性から離縁を正々堂々と申し出た初の女性が矢嶋楯子でした。楯子の甥には徳富蘇峰、徳富蘆花がいます。

上京して小学校の教員になった楯子は、ミセスツルーというアメリカ人の先生から、女学校の校長先生の仕事をすすめられます。そして洗礼を受けクリスチャンとなり、その後、現在もある女子学院の院長になり、教育界では押しも押されぬ女性となります。1886年、日本キリスト教婦人矯風会の全国組織を結成し、初代会頭となりました。一夫一婦制、婦人参政権、禁酒、廃娼運動など、たくさんの活動に関わり、女性解放運動の元祖と言えます。そして、90歳の時にはアメリカで軍縮会議に出席し、世界平和を強く訴えました。

明治大正という、女性が一人の人間として尊重されることのなかった時代に、女子教育に力を注ぎ、女性解放運動に生涯を捧げた矢嶋楯子。その素晴らしい生き方が、一人でも多くの人の力になればと願いつつ、製作致しました。

この作品に対して、瀬戸内寂聴さん、樋口恵子さん、村木厚子さん、上野千鶴子さん他多くの皆様に賛同して頂いた事に、ここで感謝申し上げます。

各上映前に山田火砂子監督の舞台挨拶を予定しております(開場は上映開始 30 分前を予定)

# 8/25会場: 小金井宮地楽器ホール 小ホール

(木) 開演 ① 10:30 ② 13:30

〒184-0004 東京都小金井市本町 6-14-45 / JR中央線「武蔵小金井駅」南口駅前

【前売り券販売】小金井宮地楽器ホール(042-380-8077)

●前売券…一般:1,200円 ●当日券…一般:1,500円 ※製作協力券にても入場可。

このチラシをご持参の方は割引料金1,300円になります(5名様まで)

お問合せ 良い映画を見る会 070-8933-5703

現代ぶろだくしょん 03-5332-3991(平日10時~18時)/e-mail:gendaipro@gendaipro.jp